

平成29年度 摂津市立千里丘小学校 学校関係者評価表（平成30年2月）

評価項目（中期的目標）	評価	評価者からの意見等
◆安全安心な学校づくり	B	<ul style="list-style-type: none"> アンケート調査結果の①⑦⑫等が下降している事を先生方がしっかりと受け止め「何故？」と探って欲しい。より、楽しい達成感や充足感のある取り組みが望まれる。子どもたちから信頼される関係づくり、子どもたちが相互に信頼しあえる関係づくりに終点は無い。日常活動の中で構築されたい。 セーフティーパトロール下校訓練により、地域と学校との協働による安全安心な学校づくりをすすめている。地域の不審者事案も非常に少ない。
◆豊かな心の育成	B	<ul style="list-style-type: none"> 近所の公園で子どもたちは助け合いながら遊んでいる。自分と相手の気持ちを時に応じて優先し合うことができている。 依然1割の子が朝食を抜くことがある。学校外での生活の問題が浮かび上がります 学校で取り組んでおられる交流を生かした道徳教育にも力を入れて欲しい。
◆希望にあふれた教職員集団	B	<ul style="list-style-type: none"> 先生方は自信と情熱を持って日々取り組み、工夫や気配りのある授業をされている。今後は、更に報告連絡相談を密にし、先生達の協力体制が子どもたちに見えるようにして欲しい。 いつでも相談できるよう、学校全体が、人と人が繋がって活動を推進する風土を作って欲しい。「困ったら抱え込まない」先生も子どもも。
◆確かな学力と体力の育成	A	<ul style="list-style-type: none"> 児童、一人一人ともっと深い関係を築き、児童の可能性を更に引き出して欲しい。先生方の表現力が求められていると感じる。 落ち着いた学校づくりが全ての土台だと感じています。 全国学力調査の結果から、本年度も高いレベルを達成できたことは、先生方の努力のお陰だと思います。ただ、「質問しやすい」「授業が分かりやすい」といったアンケート項目の肯定的意見が下降しているのは、もしかしたら二極化が進んでいるのかもしれない。
次年度に向けた課題及び改善策等について		<ul style="list-style-type: none"> 子どもたちから信頼される深い関係づくり及び、子どもたちが相互に信頼しあえる関係づくり。 いつでも相談できる、人と人が繋がって活動する風土作り。 児童のくらしの二極化への対応。

※ 評価について 十分達成してる・・・A どちらかといえば達成している・・・B

どちらかといえば達成していない・・・C 達成していない・・・D として評価欄に記入すること